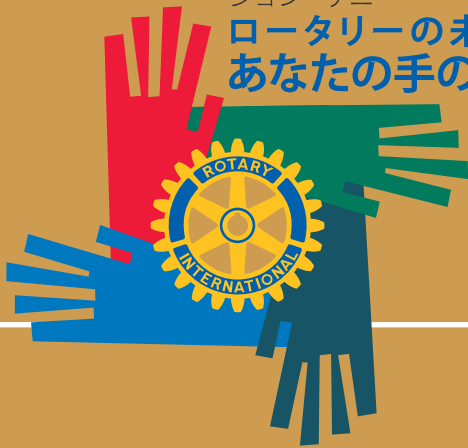


2009～2010年度 国際ロータリーのテーマ
ジョン・ケニー

ロータリーの未来は
あなたの手の中に



会長／対馬健一 幹事／中出敏彦

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2009▶2010 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

親睦でクラブの活力と結束を、 そして奉仕は足もとから

プログラム

- 本日
移動例会／海のふるさと館
- 次週予定
慶祝夜間例会／富丸

会員誕生日
 9月14日 清水 陸
 9月15日 鈴木 康伸
 9月15日 松崎 裕二

ご夫人誕生日
 9月12日 松崎 和子

No. 2387

第10回 9月9日

出席報告

前例会

会員総数……………43名
 出免会員……………4名
 出免出席……………2名
 出席会員……………31名
 出席率……………80.49%

前々例会

第7回 8月19日

出席会員……………35名
 メイクアップ……………2名
 修正出席率……………85.36%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

📝 会長報告 ……………

- 昨日第3回定例理事会並びに第2回クラブ協議会を開催しました。理事会において9月例会プログラム、8月収支決算、地区大会参加関係、そらぶちキッズキャンプ募金箱設置、地区補助金申請、山本会員出席免除延長等を承認しました。
- 8月29日(土)に第29回創始者杯ゲートボール大会を開催し、無事終了しました。
- 先月開催された炉辺会合(情報集会)では4軒のホスト会員のお宅に大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。

📁 幹事報告 ……………

- 1) ロータリーの友9月号を受領、本日皆様に配付します。
- 2) ガバナー月信9月号を受領、関係者に配付いたします。

会報受領先

- ・赤平RC
- ・妹背牛RC
- ・深川RC
- ・芦別RC

3分間情報

会員研修委員会 越野副委員長
「地区大会について」

これは地区で行われる最大の行事です。地区大会は国際ロータリーが行わせる行事ですから、この立案指導の責任はすべて地区ガバナーの負うところとなっています。

ホストクラブはガバナーの委嘱を受けてこれを実施するという立場にあります。今年の地区大会は10月3～4日に滝川RCがホストで、1日目は会長幹事会、地区指導者教育セミナー、RI会長代理歓迎晩餐会が行われます。大会2日目は本会議、記念講演(倉本聡氏)、記念懇親会が行われます。

その目的とするところは、参加ロータリアンに誇りと感激を与える事にあります。それには地元ロータリアン及び家族の善意溢れる歓待、RI会長代理の感激に満ちたメッセージ、友愛の広場における親睦等がその要素となるでしょう。

地区大会の会期は最短2日、最長3日間とされ、実質会議時間は従来9時間以上と義務付けられておりましたが、2001年11月のRI理事会決定により、これらは推奨事項に変わりました。

地区大会の大事な条件は、RI会長代理のスピーチ、前年度の会計報告、該当する年度での規定審議会代表委員の選出と理事指名委員の選挙、地区資金の承認などです。

特に、新しくロータリアンになられた会員の方は出席義務者になっています。

ニコニコBOX

- ・情報集会開催にあたり会場を提供された方々に感謝申し上げます 対馬会長
- ・本日の例会よりそらぷちキッズキャンプの募金箱を置かせていただきます 田中ガバナー補佐
- ・昨日の理事会欠席しました 中出会員
- ・平井さん情報集会遅くまでありがとうございました 渡部会員

- ・よい事がありました 澤田会員
- ・富丸野球チーム優勝しました 佐々木会員
- ・山本会員といっしょに新聞にのりました 鈴木会員

| | |
|----|----------|
| 前回 | 285,000円 |
| 今回 | 22,000円 |
| 累計 | 307,000円 |

プログラム

「情報集会発表」

A班 渡邊会員

Aグループの情報集会は、8月27日午後6時30分よりリーダーの越野会員宅、法国寺の客殿にて11名中8名の参加で開催されました。メンバーは越野リーダー、深瀬会員、関野会員、二ノ宮会員、佐藤(寛)会員、佐々木会員、宮尾会員、そして私渡邊でした。

まず最初に、越野リーダーより久しぶりに行われる炉辺会合方式の情報集会という事で、炉辺会合について説明がありその後テーマについて話し合いが行われました。

最初のテーマの会員増強についてですが、留萌ロータリークラブは50年という長い歴史の中で、1987～88年度の117名を頂点に77～78年度から01～02年度まで、おおよそ90名～100名の間で推移してきましたが、ここ10年間は残念ながら毎年会員数を減らしているのが現状です。

今年度対馬会長は年度初めの会員数より1名以上の純増を目標としています。是非達成したいものです。色々意見が出ましたが、例えば、以前は入会していた職業分類で、今は退会して



未充填の分類を埋めていく。例として税理士、司法書士、行政書士、銀行、保険業界などです。また、先代は入会していたけれど息子さんが入会していない所には必ず声をかけること。それと今年度は初の女性会員が入会された記念すべき年でもあり、その意味でも女性に対するアプローチももっと在っても良いのかなと思います。対馬会長の要請を実現し、ぜひ、より多くの会員で来るべき50周年を迎えたいものです。

次に2番目のテーマについてですが、例会の出席は会員としての最小限の奉仕であり、例会出席なくしてロータリークラブの目的を達せられません。ロータリークラブの活性化は例会への参加が基本であり、会員同士が声を掛け合いお互いを知るチャンスであり、例会が気持ちのリフレッシュの場となることを目指したいと思っています。欠席の理由は色々あると思いますが、例会に出られない場合はぜひメイクアップをしていただきたいと思います。

3番目のテーマ「入りて学び、出でて奉仕せよ」とは、まさにロータリー活動の実態を見事に表した言葉であります。あらゆる有用な職業から選ばれた職業人が、1週1回の例会に集い友情を深め、自己研鑽をはかり、その結果として「奉仕の心」が育まれます。例会にて高められた奉仕の心を持ってそれぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動の実践をします。まさに理想とされるロータリーライフであります。残念ながら時間の制約上、今回はメンバーの皆様お話を具体的に聞くことは出来ませんでした。そのようなロータリアンになれるように頑張りたいと思います。

B 班 遠藤会員

Bグループは11名中8名出席、澤田リーダー始め佐藤(潔)会員、高田会員、河部会員、山本会員、西谷(恭)会員、松崎会員、私遠藤です。Bグループも8月27日午後6時30分に榎矢野写真館にて開催しました。

テーマについて色々意見が出ましたので発表します。

*出席者全員同じ意見で、一人でも多く入会さ



せること(前科のない人)

*以前は会員の中に女性会員が入会したら、僕は退会するという人が何人かおりました。しかし現在女性会員が入会して例会その他会合も大変雰囲気が良い。一人では寂しいと思うので、今後女性会員を増やしては。

*最近プログラム中に居眠りをする会員が居なくなりました。先日我が生い立ちで卓話をいただきましたが、わが生い立ちパート2で古い会員の卓話も聞きたい。

*例会出席について、すばらしいロータリアン同士の友情は親友、真の友、心の友を得ることができ、自分の人間性を高めることができ、人格を高める。

ロータリークラブへお入りになりませんか。R I 2650地区の会員増強委員会が発行した薄いファイルから抜粋しました。職業人としてロータリアンとして簡潔にまとめたのが4つのテストです。

- ① 真実かどうか。
うそ偽りが無いか。
- ② みんなに公平か。
すべての取引に対し公平か。
- ③ 好意と友情を深めるか。
店に信用と、良い人間関係を築き、取引を増やせるかどうか。
- ④ みんなのためになるかどうか。
取引に適正な利潤を追求するのは当然で、恥じるべきではない。公正な取引をしよう。

第9回 9月2日(水) 天候/晴

C 班 行徳会員

8月26日6時30分より田中リーダー宅にて開催。中川、清水、武井、佐藤(喜)、森(幹)、原田、串橋、斎藤、鈴木、田中、そして私行徳の11名全員出席にて開催されました。赤穂浪士でさえ、討ち入りに来なかった者がいたそうで、全員出席はなかなか希有なことです。

「十分にお酒を」との事で、田中リーダーの配慮で送迎付き。ビール、日本酒、ワイン、ウィスキー、焼酎など、世界の銘酒が用意され食事が始まり、昔の炉辺会合よろしく情報集会は当初和やかに開催されました。アルコールが心地よく回り始めた頃、「私を民宿の亭主と思って気楽に議論を」との田中リーダーの挨拶の後、活発に意見が交換された。

19時：H氏「明日病院の検査だからと、今日は控えめに」とオズオズとビールから…。

まずは与えられたテーマに従い討論されていたのですが、酔いが回ってきますと繰り返し、言い募り、終いには日本語も怪しくなりましたので、順不同、自由放言をそのまま報告いたします。

* 騙しても入会させろ。説得はそれからだ。

* 入会時の研修でロータリーの奉仕とは「金ではなく、人を出す」と教えられた。貧困や病氣、教育といった世界の恵まれない人々にはささやかな資金的手助けを、地域には人(労力)支援を。

現状解析として、「なぜ入会しないか、またなぜ退会するのか」。魅力あるロータリーにするには。自己満足に至っていないか。また排他的になってはいないか。会として研鑽を続ける→人が興味を持つ→視野を拡張、入りやすい環境を作るのも大切。良い点を延ばす→入会者が増える。悪い所を改める→退会者が減る。

19時30分：H氏 いつの間にか爛酒。声が大きくなる。

* 若い年齢層の会員増強の重要性。

会員数の減少は活動の停滞につながりかねない。また会長経験者の増加や、会員の高年齢化は、若い人の入会をためらう要因となっていないか。

* 入会勧誘を断られた時の理由の分析、検討を十分にして、解決に結びつけるべきではないか。

ロータリーは儲かるか?と聞かれた。入会目的を明確化しなければならない。奉仕団体の違い。ロータリーの退会者がライオンズを作った。

職業を通じての奉仕、己の職業を懸命に行うことが地域の発展につながる。勿論企業倫理を守り、職業人としてモラルを遵守することは当然のこと。

20時：H氏 田中リーダーを「親父、親父」と呼び始める。

ロータリークラブという団体を通じて個人の善意を集め、増幅し、かつ効果的に必要とされる世界に届けることができる。その為にも増強が必要である。

世界の弱者に配慮する事も大事だが、地元を重視することも大切。

ロータリー四つのテスト等、日本人にとっては当然の事を成文化して唱えなければならないのは、逆に言うならばむしろ世界(他国)が騙し不公平、悪意、敵意が常態化しているのではないか。

日本流ロータリー(ジャパンオリジナル)とでも言うべき、考え方の確立。他国とのロータリー概念のズレが目立つようになってきた。

20時30分：H氏 徘徊。「ラリピー」状態。

* 奉仕活動のアピールの下手さが、会員増強につながらないのではないか。

自らの奉仕活動の成果を声高に言うことの慎みが、「ロータリーはどんな奉仕をしているのか」を判りずらくしている。昔はあまり言わない事が美德とされてきたが、現在は「もっと広



報に力を」と変わっている。

21時45分：H氏 田中夫人を「ママ、ママ」と盛んに呼ぶ。

* R Iはどこへ行こうとしているのか。

世界のロータリアンを大別して、印象としてアジア系は一体に真面目、勤勉のように思える。欧米系（いわゆるアングロサクソン）が近年の規定審議会等（出席や様々に基準の緩和）で改悪の流れに向かって行っている様に思える。

職業奉仕委員会にてロータリーの道徳律を勉強し、特に近年の企業の食肉偽装や、賞味期限改ざん問題を非常に残念に思い、憤りを感じる。

22時：H氏 大炎上。第2分団、もはや誰も消火するに適わず。

台湾の台風被害にふれ、最近の地区の災害支援に対する対応の遅さを指摘。また、R Iの効果が見えにくい他国への支援の垂れ流しに苦言を呈する。それよりも自国内・地元・地域への奉仕を。

* 緊急災害時における「ロータリアン」としての気概の自覚。

22時15分：情報集会散開。H氏 玄関にて階段踏み外す。「幹雄さん、なぜあんなに飲ませた。」「もう十分、もう結構と言いながらお猪口が出てくるんだ。」

狂乱の一夜。しかしこうして発言を書き留めてみますと、腐ってもロータリアン。酔っ払いの千鳥足ごとく、テーマを外れては戻りではありませんでしたが、ロータリーを肴に熱烈に深く、楽しく、家庭集會を過ごさせていただきました。

最後に田中リーダー並びに奥様に多大なるご迷惑をお掛けしました。

某氏談：「忘年会もここでやりたい」



む事が楽しく、和気藹々の時間が過ぎて行きました。サブリーダーの私がこのグループの発表をしなくてはならないのですが、話された内容を私好みに纏めましたので、あくまで私見として聞いて下さい。これは新しい仲間を誘うための考え方です。

むかし幼稚園で遊んだ砂場に例えてみました。が……。

たくさん仲間と砂場で遊ぶことは、知らず知らずのうちに、創意工夫を身につけ、貴重な体験をするという所でもあります。やがてこの事が心の糧となり、新しい自分を発見する道標となりうるのです。あなたの周りの未だこの場を知らない仲間のために教えてあげましょう。

手をつなぐ相手を探している仲間、切っ掛けが見つからずに迷っている仲間や、期している仲間はたくさんいるのですから。

ここは幼い時に砂場で学んだ、決して忘れてはならないモノを思い出させてくれる私たち大人の砂場です。そして、今も大切な宝物が埋まっている場所なのです。

D 班 森(俊)会員

Dグループは8月26日午後6時30分に平井会員宅にて、リーダー平井、サブリーダー森(俊)、出席者に渡部、齋藤(清)、対馬、大嶋、久木、西谷(英)、高橋会員の総勢9名にて開催。

会員宅での情報集会(炉辺会合)は本当に久しぶりの事で、平井リーダーより経緯などをお話いただきました。ロータリーを肴にお酒を飲

第29回 創始者杯ゲートボール大会

日時：8月29日(土) 場所：市民ゲートボール場

